

標茶町議会第4回定例会

一般質問通告一覧

平成26年12月9日

No. 1

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
12番	深見 迪	1. 町内の空き家対策を積極的に推進すべきではないか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家対策特別措置法が解散直前の11月19日に成立したが、町内の空き家の状況はどうなっているか。また、その状況についての課題や空き家の所有者の事情、近隣住民の苦情、要望をどの程度把握しているか。また、空き家についての防災や防犯、景観面での悪影響をどのように捉えているか。 ・ 居住の用に供する財産を所有している住民について、それを更地にすると200㎡未満の場合は固定資産税が3倍になり、200㎡以上の場合は6倍になる。このことは、所有者が解体費用も含めて、解決を困難にしていると考えがどうか。また、それに対する具体的な解決方法を考えているか。 ・ 所有者支援、空き家の活用など積極的な空き家対策を考えていくべきと考えるがどうか。 ・ 現在300を超える自治体が空き家対策条例を設けていると聞いているが、今後、超高齢化を迎えて、ますます深刻な状況になると予想されることから、町として空き家対策条例を早急に設けてはどうか。また、国の空き家対策に関する自治体への支援について具体的に情報はきているか。 	町長	
		2. 介護保険制度について、サービスの維持、負担の軽減を考えているか	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険第6期の計画作成の進捗状況はどうなっているか。 ・ サービスの後退については2年間の経過措置を置くとしているが、その後はどうなるか町としての基本的姿勢を聞く。 ・ 町は、来年第6期の介護保険料値上げはやむを得ないとしているが、どの程度の値上げとなると考えているか。 ・ いわゆる「医療・介護総合法案」は、社会福祉の後退と考えるが、町民への説明責任をどう果たそうとしているか。 	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
7番	後藤 勲	多和平に展望台トイレとドックラン施設の設置を	<p>多和平には、現在、駐車場と売店の中にトイレが設置されているが展望台にはない。標茶町においては、数少ない観光地の一つでもあり、お年寄りや身体の不自由な方々のためにも、是非、展望台にもトイレの設置を望みたい。</p> <p>又、他の観光地では競うようにして素晴らしいトイレがあり、観光客はそれぞれ満足感を味わっている。既存のトイレの改修についても併せて要望したい。</p> <p>また、多和平の売店では、しべちゃ物産公社が商売をしているが、最近では犬を連れた旅行者が多いことから近くにドックラン施設を設置することにより、待っている間、商品購入や食事等により売上げがアップすると思う。先日のテレビでも6軒に1匹の割合で犬を飼っているとの報道もあり、利用度アップに繋げるためにも設置できないか伺いたい。</p>	町長	
4番	本多耕平	具体的な農業施策を求める	<p>本町における酪農業、林業を主とする一次産業は、基幹産業として標茶町をささえ町の発展に尽くしてきたことは言うまでもない。幾度か一次産業の問題で町長の所見を伺ってきた。池田町政2期8年、そして3期目に入り新たな抱負を持ち、平成27年度予算編成の最中であると思います。総論ではなく各論として将来を見据え、具体的な農業施策を打ち出すべきと考える。本町の発展は、一次産業の発展なくして将来展望は描けないと町長は常に言われるが、過去10年の酪農の推移を見る時、戸数、出荷乳量、農家人口はことごとく減少している。この様な実態の中でどの様な発展施策を講じていくのか伺う。</p> <p>① 農業振興会議などにおいて、本町の過年度の酪農実態の推移を検討し、本町として農家個々の経営スタイルの展望を行政として打ち出すべきと考えるがどうか。</p> <p>② 標茶酪農再興事業を更に増額し事業拡大を計るべきと考えるがどうか。</p> <p>③ 政府は、経済成長戦略として地方創生を打ち出し、地方の活性化に交付金</p>	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
			を、とあるが町長はこの戦略をどの様に評価しているか。又、地方創生交付金を活用できる事業等があるか検討すべきと思うがどうか。		
2番	長尾式宮	1. 標茶町の実情にあったごみ処理施設の計画を	<p>我々現代人は文明の発達・社会の熟成に伴い大変便利な社会生活を送っている。しかし豊かさの象徴でもある消費はゴミ問題として長きに渡り国内それぞれの自治体で大きな課題となっている。</p> <p>釧路管内では平成14年より釧路市・釧路町・白糠町・鶴居村・弟子屈町での1市4町村で「釧路広域連合」を組織し、ごみ処理に対応している。</p> <p>本町の現在のごみ処理施設においては老朽化に伴い度重なる改修により延命がされてきたが、現在新たなごみ処理施設の計画が進められている。</p> <p>本計画において重要なのは町民の利便性と環境問題対策だと考えるが、どのような経緯のもと運営方法、施設の規模・運用等が計画されているのか伺う。</p>	町長	
		2. 不妊治療に対する支援を	<p>先にも一般質問をしたが、その後北海道の支援に連動するような形でさまざまな支援を行う自治体も増え、現在はその自治体数も60を超えている。</p> <p>少子高齢化が大きな問題と認識されている中、各自治体の施策に苦勞が垣間見える。</p> <p>現在指定医療機関は道内26箇所あるがそのうち15箇所が札幌市内に集中している。釧路根室管内は0箇所、標茶から一番近いところで北見市内の2箇所である。</p> <p>不妊治療に関しては様々な考えも伺っているが、標茶も過疎で悩む町の一つであれば積極的に取り組んでいくのが自治体の役目であると考え。また、指定医療機関の場所を勘案すると医療格差を是正すべき方策が必要と考える。治療に伴う交通費等の助成が望ましいと考えるが町長の所見を伺う。</p>	町長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
9番	鈴木裕美	1. 虫歯予防としてのフッ化物洗口の中 止を	<p>2010年度の12歳児の虫歯本数が釧路保健所管内の統計で標茶町が残念なことにワースト1との実態から保育園児、幼稚園児に対して虫歯予防として2012年度からフッ化物洗口を実施してきているが、その後の本町独自の虫歯本数の調査はしているのか。</p> <p>また、その結果はどのような状況となっているのか伺う。</p> <p>3年間実施してきている幼児のフッ化物洗口の実施にあたっては、保護者へのリスク説明が十分とは言えません。安全性に問題があると言われていたものに対して、あえて取り組む事はいかがでしょうか。6月定例会でも質しているが、疑わしきは使用せずで、フッ化物洗口は実施すべきではないと考えますがいかがでしょうか。</p> <p>学校での実施について強制的に行わないと言われてきているが、平成27年度からの実施はするべきではないと考えるのがいかがか。</p>	町長 教育長	
		2. ピロリ菌検査の 実施について	<p>我国のガンによる死亡者数は、現在、肺がんが最も多いとされているが、2番目には胃ガンが多く1970年から毎年5万人が胃ガンで死亡していると厚労省の患者数調査で明らかにされています。</p> <p>最近の新聞報道によると日本では、胃ガンの約98%がピロリ菌感染が原因であり、ピロリ菌を除菌することにより、ほとんどの胃ガンを未然に防ぐ事ができるとする研究者や医師の講演がありました。</p> <p>ここ数年道内の自治体で中学生・高校生へのピロリ菌検査を実施する自治体が増えてきている。本町においても中学生・高校生のピロリ菌検査（尿検査）を実施する考えはないか伺う。</p> <p>また、11月28日に開催された健康講座「もっと知って守ろう腎ぞう」には、100名以上の町民が参加し、健康への関心の高さを感じた。</p> <p>ピロリ菌の除菌によって胃ガンを防ぐ事が出来ると言われ、将来は胃ガン検診</p>	町長 教育長	

議席	氏名	件名	質問内容	答弁を 求める 者	答弁内容
			もなくなるだろうとも言われて医療費の抑制になると考える。是非ピロリ菌検査の推進に努めるべきと考えますがいかがでしょうか。		
		3. 学校給食共同調理場の建替えについて	<p>現在の学校給食共同調理場は、昭和57年1月から供用開始され築32年でかなり老朽化している。</p> <p>また、管内でO157が流行した後、保健所の調理場施設の調査により、改善事項があったと聞き及んでいた。</p> <p>第4期総合計画の第2次3カ年実施計画では、平成27年度から2カ年で建替えとなっている。</p> <p>児童生徒に安全で安心な給食を提供するためにも早期建替えを望むがいかがでしょうか。</p>	教育長	